

2025 年 6 月 16 日

～ホテルが参画する食品ロス削減コンソーシアム～

産・官・学・民連携で推進する食品ロス削減の取り組みが 環境省の「mottECO(モッテコ)導入モデル事業」に採択



SHIROYAMA HOTEL kagoshima(城山観光株式会社／所在地:鹿児島市／代表取締役社長:矢野隆一)が参画する産官学民アライアンス「mottECO 普及コンソーシアム」と株式会社クラダシが連携した「食べ残し持ち帰りガイドライン普及委員会」の食品ロス削減の取り組みが、2025 年環境省「令和7 年度 食品の消費行動に伴う食品ロス削減対策導入モデル事業(部門 I)mottECO 導入モデル事業」に採択されました。

mottECO 普及コンソーシアムは、外食12、ホテル9、中食 1、自治体3、大学2、一般団体3の合わせて30団体からなる、食品ロス削減を目的とした産官学民連携アライアンスで、2021 年度から本事業を推進しており、2025 年 4 月現在、コンソーシアム全体で 1,500 を超える店舗・施設において実践しています。

【SHIROYAMA HOTEL kagoshima での取組】

SHIROYAMA HOTEL kagoshima は 2023 年度よりコンソーシアムに参画し、ホテル宴会において 3010 運動の推進や、食べ残しを持ち帰る「mottECO」を導入するなど地域における普及活動に取り組んでいます。7月からは、お客様よりご要望の多かったアフタヌーンティーでのお持ち帰りを開始し、よりニーズに合った展開を図ることで食品ロス削減を推進して参ります。

■SHIROYAMA HOTEL kagoshima SDGsの取組 <https://www.shiroyama-g.co.jp/sdgs/>



mottECO(持帰り用 BOX)



宴会場での 3010 推進運動



アフタヌーンティー

mottECO 普及の取り組みは、「食べ残したものは自分の責任で持って帰り、ごみにしない文化」の創造と普及を図るものです。

この取り組みを評価いただき、mottECO 普及コンソーシアムとして「令和 5 年度食品ロス削減推進表彰 環境大臣賞」を受賞しました。

また今回のモデル事業採択を受け、mottECO 実践団体ならではの発信による普及啓発事業として、一昨年、昨年に続き mottECO 普及コンソーシアム主催によるイベントを実施します。

【食べ残しをなくそう！食品ロス削減「mottECO(モッテコ)」FESTA 2025】



イベント詳細はこちらの QR コードよりご確認ください。

URL: <https://x.gd/m0mCD>

【連携団体】



連携団体名	mottECO 普及コンソーシアム【株式会社セブン&アイ・フードシステムズ、ロイヤルホールディングス株式会社、SRS ホールディングス株式会社、日本ホテル株式会社、株式会社京王プラザホテル、東京都杉並区、株式会社アレフ、ホテル日航つくば、東京農業大学、ニッコースタイル名古屋、株式会社いっちょう、立命館大学食マネジメント学部、株式会社名鉄ホテルホールディングス、東京都多摩市、株式会社ダイナック、城山観光株式会社、康正産業株式会社、株式会社芝パークホテル、blancjapan 株式会社、株式会社トリドールホールディングス、レンブラントホテル、株式会社大戸屋、穴吹エンタープライズ株式会社、一般社団法人食品ロス・リボーンセンター、マイボックス普及企業組合、公益財団法人かごしま環境未来財団、外食懇話会、株式会社キリンシティ、株式会社グルメ杵屋、東京都千代田区：以上 30 団体：参加順】、株式会社クラダシ
-------	---

SHIROYAMA HOTEL kagoshima では、これからも産官学民の連携を活かしながら、持続可能な地域社会の構築と、あらゆるステークホルダーのウェルビーイングの実現を目指し、取り組んで参ります。



【報道関係者様からの本リリースに関するお問い合わせ】

SHIROYAMA HOTEL kagoshima <https://www.shiroyama-g.co.jp/>

〒890-8586 鹿児島市新照院町 41-1 TEL:099-224-2212 FAX:099-224-6686

企画広報部 牧/島添 E-mail: maki@shiroyama-g.co.jp, y-shimazoe@shiroyama-g.co.jp, kouhou@shiroyama-g.co.jp